

わたしたちの人権

146

誰もが人間として生きていくうえで
 侵すことのできない当然の権利
 これが『人権』です

人権擁護委員は 人権問題に係る相談相手です

6月1日(木)に無料人権相談所を開設します。
 そこで、人権問題についての身近な相談相手
 となる「人権擁護委員」についてご紹介します。

【人権擁護委員とは】

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考えを広める活動をしている民間ボランティアです。
 現在、約14,000人が法務大臣から委嘱され、全国の各市町村に配置されて、積極的な人権擁護活動を行っています。

【人権擁護委員の活動】

1. 常設または特設相談所等で、面談または電話による人権相談に応じます。
2. 国民一人ひとりの人権意識を高めるため、様々な人権啓発活動を行います。
3. 「人権を侵害された」という申告があった場合など、法務局の職員と協力して、事案の円満な解決を図ります。

本町の7名の人権擁護委員を紹介します

- 矢部地区… 渡邊加代子さん、本田松代さん
- 清和地区… 上村正則さん、井上里己さん
- 蘇陽地区… 菅原健二さん、吉田智美さん、井上洋美さん

【無料人権相談所の開設】

無料の人権相談所を各地区(旧町村単位…3ヶ所)で開設し、人権に関する悩みをお持ちの方々の相談に応じます。
 今回は、6月1日(木)の10時から15時の時間帯で相談所を開設致します。相談内容は、固く守られますので、お気軽にご相談下さい。
 ※次回は、12月上旬に開設予定となっております。
 (※会場 矢部地区…中央公民館、清和地区…清和支所、蘇陽地区…蘇陽支所)

【「人権の花」運動】

- ・平成28年度、山都町と熊本人権擁護委員協議会が連携し、蘇陽南小学校を実施校として、「人権の花」運動に取り組みました。
- ・この運動は、花の栽培を通して思いやりの心を育んでもらうと共に、皆で協力して美しい花を育て、いじめや差別がなくなるような行動へと繋げるために、各市町村・各学校の持ち回りで毎年開催されているものです。



【「人権の花」運動伝達式】



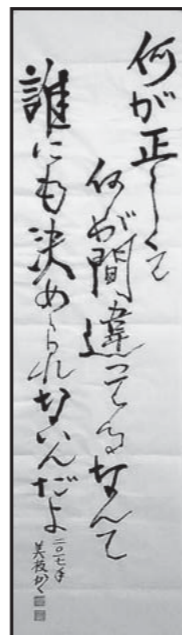
【子どもたちによる花の種や苗植え】



【地域へ「人権の花」を配布】

書道

和光教室書道部



岩下ミエ子さん (新小) 作

季節のうた

馬見原酔山会

ランドセル 駆け出す子等に 舞ふ桜 工藤 郁子
 草笛を 鳴らせず泣いた 田んぼ道 橋本みどり
 春の野や 我が食材の 宝庫にて 渡辺 勝子

やまなみの会「山脈」

今日一と日雪の世界に包まれて 今村 芳子
 紀元節迎へ七十七才となり 小野 紀子
 急がしく天気移らふ春一番 草木 萌
 地震前仕込みし酒が醸されて安堵をしつつ出荷見送る 山下 弘子
 例年のドンドン焼きの盛り上がる書初め上げたりお鏡焼いたり 本田 七郎
 やまなみの新年会を狐狸庵で今年もなじみの笑顔が揃う 本田健二郎

通潤句会

停留所 ふたつ歩いて 春の宵 菅 清次郎
 清貧に 生きし男の 春の通夜 菊池 成河
 初鳴きや かな文字の筆 おぼつかた 村上 園江

清和短歌会

春よ来い 特養の人らを 介護する すべての人に 春のまをる 山本 フサ
 「只今」と 声かけて入る 吾が個室 葉はさみし 詩集が待ちをり 原田由紀子
 小枝折れ 幹のみ残る 梅古木 生きる命の 花つけるかな 大塚 叢司

山都町の人口

[平成29年4月30日現在]

男	7,506人 (-18)
女	8,123人 (-8)
計	15,629人 (-26)
世帯	6,598戸 (+10)

- ※ () は前月比
- ※最高齢は106歳 [女性2人]
- ※平成29年4月の出生者数 4人
- ※平成29年4月の死亡者数 26人

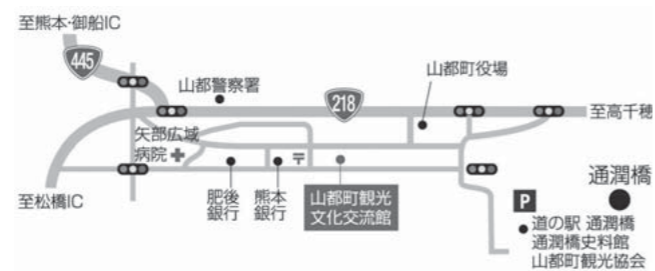
平成29年4月「山都町観光文化交流館(愛称:やまと文化の森)」オープン!

- ◆情報の発信: 文楽や神楽などの伝統文化、町内で発見された文化財や史料を展示
- ◆八朔祭のPR: 高さ5mにも及ぶ下市の大造り物を通年展示

開館時間: 9:00~17:00

休館日: 年末年始及び展示物入替による休館(不定期)

※山都町役場ホームページ等でお知らせします。



〒861-3513 熊本県上益城郡山都町下市16番地 TEL(0967)72-9400 FAX(0967)72-9401